これまでは<u>イメージで評価が左右される</u>ことがあったように感じます。 これからは<u>本物が選ばれる時代</u>の始まりです。 この<u>第三期序列転換の時代</u>を乗り切るために、<u>私学管理職としての必要不可欠なポイント</u>を押さえます。

## 私学の生徒募集ですが、実はブランドカ (見えない魅力・教育力)で選ばれている

『学校文化』『組織風土』『新学力対策』『生徒募集』 これら私学の重要項目を同時に片づける私学経営者・管理職の視点

大学入試改革を受けて学校の多忙化に一層拍車がかかったように感じる昨今、目いっぱい動いていれば、がんばった感が生まれ、それなりに満足してしまうことがあります。この自己満足的な落とし穴にはまってはいけません。今の時代、私学は今後の盛衰を左右する、新しい学力観を味方につけるか否かの、重要な局面に差し掛かっています。これまでのようななんとなくあの学校がいいというような評判ではなく、学校としての真のブランドカ(教育力・生徒の活力・教員の価値観やスキル・学校の内から湧き上がる雰囲気)が力を持つ時代に変わってまいりました。

今回のセミナーは従来のセミナーに増して重要なヒントお持ち帰りいただけると感じております。ぜひ参加ご検討ください。

- ●進学実績がいいのに、生徒募集に苦労する学校があるのはなぜか。
- ●反対に、**進学実績**がよくないのに、**生徒募集**がいい学校があるのはなぜか。
- ●ブランド力向上という評価は、どのようにやってきて、どのように定着していくのか。
- ●ブランド力向上のキーポイントの1つに、新しい学力観の台頭がある。
- ●これからの 10 年間で私立学校の序列が大きく変動する。(第三期序列転換の時代)
- ●点数化できない領域を見えない学力とされているが、実は**見えない学力というのは存在しない**
- ●新しい学力観は、「生きる力」の復権であり、3つの領域で構成される。
- ●アクティブラーニングが大きな効果を発揮する領域と効果が薄い領域
- ●ブランド力の再構築に多大なる貢献をしてくれるのが**ルーブリック**である。
- ●ルーブリックの作成~運用の指揮をとるのが、管理職の役目であり、学校の将来を占う。
- ●本物のブランドづくりに必要なものは、塾との連携・マスコミ活用・コスト投資ではなく、 ○○や○○というどの学校でもその気になれば今すぐにでも実現可能な取り組みである。

п	П	п	П	п	п	п	ľ
п	п	п	п	п	п	п	ľ
П	П	п	п	п	п	п	ľ

講座	概要					
		大阪	東京	株式会社ヒューマン・リンク TEL:075-212-7015		
日程	平成 29 年 7 月 10 日(月)		29 年 7 月 10 日(月) 平成 29 年 7 月 11 日(火)			
時間	両会場。	とも14:00~16:30(受付開始 13:40)		京都市中京区泉正寺町 328		
場所	大阪私学	会館 JR 線「大阪城北詰」駅徒歩すぐ	アルカディア市ヶ谷 各線「市ケ谷」駅徒歩すぐ	>		

**お申込み**☆参加費は**お一人様 10,000円(税込)**でございます。 当日に会場受付にてお支払い手続きください。 参加ご希望の方は下記の「FAX 申込書」をご返信下さい。 弊社にて受付確認後会場地図をお送り致します。

申し込	み用紙					., .,
□大阪会場	易 7月10日(月)	□東京会場 7月11日(火)	*4名様以上のお申込	込みはコピー原	額います。	HumanLin
貴校名		TEL;		FAX		

貴校名	TEL;	FAX	
ご参加者	お役職;	MAIL	
ご参加者	お役職;	MAIL	
ご参加者	お役職;	MAIL	

切り離さずそのままファックス下さい【FAX.075-212-7016】 ヒューマンリンク学校教育部